

ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-20年度 RI会長／マーク・ダニエル・マローニー

RI.D2590ガバナー／轟 淳次

横浜旭RC会長／佐藤 真吾

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋 3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にXマスプレゼント



在日外国人日本語学習支援



チャリティーコンサート

2020年1月15日 第2413回例会 VOL. 51 No. 25

■司 会 SAA 市川 慎二

■開会点鐘 会長 佐藤 真吾

■斉 唱 我等の生業

■出席報告

会員数	22名	本日の出席数	25名
本日の出席率	88%	修正出席率	92.31%

■本日の欠席者

岡田、目黒、福村

■他クラブ出席者

宋(地区)

■表彰 ポールハリスフェロー



内田 敏会員 PHF 3

吉原 則光会員 PHF 3

■会長報告

皆さんこんにちは。1月は職業奉仕月間です。今日は職業奉仕月間に因み、「ロータリーの2つの公式標語」についてお話しさせていただきます。

ロータリーの公式標語「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の歴史は、ロータリーの初期の頃にまでさかのぼります。1911年、オレゴン州ポートランドで開催された全米ロータリークラブ連合会の第二回ロータリー大会で「He Profits Most Who Serves Best」がロータリーの標語として承認されました。これは、前年にシカゴで開かれた第一回ロータリー大会で、ロータリアンのアーサー・フレデリック・シェルドンが行った演説を基に作られた標語です。シェルドンはその演説の中で次のように語っています。「他者に対する正しい経営の科学のみが引き合うのだ。経営とは人間的な奉仕の科学である。その仲間中最もよく奉仕する者が最も多く報いられる」

ポートランドでのロータリー大会は、もう一つの標語「超我の奉仕」が誕生するきっかけともなりました。大会中にコロンビア川でボート乗りを楽しんでいた米国ミネソタ州ミネアポリス・ロータリークラブの会長、ベン・コリンズは、シアトルのロータリアン、J.E. ピンカムと、ロータリークラブを組織するのにふさわしい方法について話し合っていました。その中でコリンズは、自分のクラブで採用していた理念「無私の奉仕 (Service, Not Self)」を紹介しました。ピンカムは、同じボートに乗っていたロータリー創始者、ポール・ハリスを呼んで会話を続けました。ハリスか

ら依頼されたコリンズは大会で演説を行い、この文言「無私の奉仕」が熱烈に歓迎されたのです。この2つの標語は、1950年にデトロイトで開催されたRI国際大会で「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる(He Profits Most Who Serves Best)」と「超我の奉仕(Service Above Self)」に修正され、ロータリーの公式標語として正式に承認されました。1989年の規定審議会では、「超我の奉仕」がロータリーの第一標語として採択されました。これは、この言葉が利己的でないボランティア奉仕の哲学を最もよく言い表しているとの理由からです。一方、「He Profits Most Who Serves Best」は、2004年規定審議会で「They Profit Most Who Serve Best」に修正され、さらに2010年規定審議会で現在の標語「One Profits Most Who Serves Best」となりました。

<ロータリーの2つの公式標語>

「超我の奉仕」

Service Above Self

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

One Profits Most Who Serves Best

○地区関係

第4回第5グループ会長幹事会

日時 1月16日(木)18:30～

場所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催されます。大川幹事と佐藤真で出席して参ります。

○クラブ関係

今週末から来週にかけて奉仕プロジェクトやクラブ行事が続きます。会員皆様のご参加・ご協力をよろしくお願い致します。

1) 第9回東日本大震災復興支援チャリティーコンサート

日時 1月18日(土)前日準備

(震災語りべの講演)

やまもと語りべの会会長 渡辺修次氏

日時 1月19日(日)13:00開演

2) 横浜市立鶴ヶ峰中学校「社会人講師授業」

1月22日(水)13:30～

3) 創立50周年記念式典

日時 1月29日(水)

第一部(記念式典)10:30～

第二部(記念講演)11:40～

第三部(記念祝宴)12:50～

4) 今日の卓話

さて今日は、第4回クラブ協議会です。議題は、上半期の活動報告と下半期の予定です。

CLPを採用して半年が経ちました。各委員会におかれましては、活動を行っている中での疑問点や問題点・改善点などご意見をいただければと思います。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜緑ロータリークラブ

日時 1月29日(水)夜間例会 点鐘18時30分

場所 酒とったり

西区南幸1-10-16 4クラブ合同例会

日時 2月12日(水)→8日(土)移動例会

場所 職場見学会 東京競馬場

日時 3月4日(水)→5日(木)

創立50周年記念式典点鐘18時30分

場所 新横浜国際ホテルマナーハウス

2階クイーンズホール

■創立50周年記念式典の確認とお願い

日時 令和2年1月29日(水)

集合 役員9時 会員9時30分

ベイシェラトンホテル4階会場

*9時45分に集合写真を撮ります 時間厳守

受付10時、式典10時30分～11時30分

記念講演 11時40分～12時40分

祝 宴 12時50分～14時50分

■雑誌委員会

内田 敏

○ロータリーの友誌1月号紹介

横組み

1月は職業奉仕月間です。今月の友誌は職業奉仕についての記事が多く掲載されています。

・3ページ

RI会長のメッセージとしてロータリーの職業奉仕はどんな職業であれ常に「四つのテスト」に従って働けば、誰もが世界に大きく貢献できる。

・7ページ～16ページ

私の職業奉仕考、

職業奉仕はロータリーの根幹である。職業奉仕の考え方が掲載されています。

・17ページ

ロータリー研究会レポートで第2690地区(岡山鳥取)が2018-19年度のポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)30万ドル寄贈した記事。これは世界の525地区中1位の金額であるとの記事が掲載されています。

・22ページ

日本人女性としてはロータリー財団奨学生の第1号であり、2019年10月22日に亡くなられた弱者への支援に尽力した第8代国

連難民高等弁務官、緒方貞子さんの記事

・ 24 ページ～ 27 ページ

侃々諤々（カンカンガクガク）

例会の席についてどのように決めていますか？各クラブの事例、意見が載っています。

席の固定派？、それともシャッフル派？

・ 35 ページ

地区大会の略報として第 2590 地区が掲載
縦組み

・ 21 ページ 当クラブ吉原会員の句の掲載

遅々として 生前整 夜長かな

■ニコニコ BOX(会員敬称略)

大川 伸一／本日のクラブ協議会、よろしく
お願いします。

吉原 則光／昨年暮れから腰痛がひどく歩行
困難で例会を休ませていただき、大変ご迷惑
をかけ恐縮しております。今年もよろしくお
願い致します。

安藤 公一／①クラブ協議会宜しくお願
いします。② 1/11 に行われたラグビー大学選手権
で早稲田が 11 年ぶりに優勝しました。皆様の
応援に心より感謝申し上げます。

佐藤 利明／今日は家内の誕生日です。昨日
クラブからお花をいただき有り難うございま
した。

太田 勝典／①安藤さん、大学ラグビー早稲
田優勝おめでとうございます。②吉原さん、
お久しぶりです。お元気そうで何よりです。

青木 邦弘／吉原さん、お久しぶりです。

佐藤 二郎／初詣で珍しく「大吉」をひかせ
て頂きました。この運気を落とさないよう、
がんばってまいります。

■第 4 回クラブ協議会

▽クラブ管理運営委員会 委員長 北澤 正浩

本年度は CLP を暫定的に導入した為、委員
全員でクラブ管理運営委員会を運営しており
ます。

親睦・出席・会報・プログラムの当番制は、
委員の積極的な協力によってスムーズに運営
されています。今後も継続できるよう、委員
に役割分担表を再度配布し、確認していただ
きます。委員全員と協力しながら今後も進め
てまいります。

▽ SAA 市川 慎二

皆様のおかげで秩序正しく、例会が開催さ
れております。

マイクの調子が悪い時があり、ご迷惑をお
かけします。その他、当番、運営方法も順調

に推移しております。下半期も引き続き宜し
くお願い致します。

▽親睦委員会 北澤 正浩

直近までの活動としてクリスマス家族親睦
会では多くの会員・家族・友人に参加してい
ただき、皆様のご協力により無事に開催でき
ました。

今後の活動としてチャリコン手伝い、東京
ロータリークラブへのメーキャップ等予定し
ておりますが、会員の皆様からアイデアを
いただき様々な親睦イベントを開催したいと
考えております。皆様のご協力をお願いいた
します。

▽出席委員会 内田 敏

例会場入り口において、会員一人一人が出
欠を記すようお願いします。

▽公共イメージ委員会 市川 慎二

概ね順調に推移しております。広報活動と
しては

・タウンニュースを中心に大きな活動全てを
記事にさせていただいております。

・ロータリーの友誌の設置場所を 10 か所ほど
増やしました。

・各会員にアンケートをとり、今回は各会員
の名刺を作成することとなり、現在準備を
進めております。名刺の写真はタウンニュー
スのものを使用する予定です。内容等は会
長幹事、広報で話し合い、理事会に確認、
決定していきますのでご了承ください。

・今後の活動課題として、クラブのメールマ
ガジンの作成を検討していきます。

・1/19 に開催されるチャリコンについては、
タウンニュースと横浜ケーブルテレビに取
材をお願いしております。尚、区民ギャラ
リーでの写真展示は、数か月前に連絡しま
したが、予約がいっぱいの為、とれません
でした。

今後も会員皆様のお力をいただきながら、
公共にアピールしていけるよう努力いたし
ます。

▽奉仕プロジェクト委員会 増田嘉一郎

1)「あさひふれあい区民まつり」への参加

10 月 2 日の区民まつりには、大勢の会員の
協力のもと、東日本大震災の被災地宮城県岩
沼産のお米「こしひかり」の販売、NGO によ
る東南アジア製小物の販売、そして、株式会
社ドリームによる風船の販売を行った。鶴ヶ
峰公園のステージの出し物は、横浜和太鼓音

やの和太鼓演奏を披露し、有志による出し物として、区長も参加しての甲冑行列を行った。

出店では、東日本大震災や熊本地震の被災のパネルや災害支援基金を説明するパネルを展示したほか、家庭での災害備蓄用品や備蓄食料も展示した。岩沼産こしひかりは、1袋2kgを300個用意し、1個700円で販売したが、当日は42個売れ残った。これを会員に引き取ってもらったが、中には無理に引き取ってもらった人もいるのかもしれない。しかし、出店には、昨年購入しておいしかったからといって購入してくる何人かのリピーターがおり、空のリュックを背負ってきて、リュック一杯に詰め込んで帰る女性もいたのには驚かされた。

仮に無理に引き取った会員がいたとしても、それを食べた家族からは喜ばれているものと思う。クラブ予算からは7,400円を繰入してもらったが、結局は、慣行的に負担している自衛隊とNGOのお弁当代を何故当クラブが負担しているか分からず、風船屋からの場所代もなくなっている。お米2kg300個で計600kgの岩沼からの運送料22,440円(1個75円)が安いか、高いかになるが、安いという意見もいた。これらを工夫すれば、クラブ予算を使わずに、収支トントンでできるだろう。

しかし、災害支援基金のための募金活動は低調で、13,287円となったが、これは、私も含め会員の意識がお米の販売を優先し、災害支援基金のためという募金活動への意識が不足していたためと思われる。クラブの情宣活動という面からみれば、やむを得ないのかもしれない。

2) 社会奉仕フォーラムの実施

9月11日の社会奉仕フォーラムは、このところ社会奉仕担当のプロジェクトが区民まつりの参加しかなく、不十分なように思えたので、「ロータリーの友」誌のロータリーアットワークから、各地のRC活動例を紹介し、さらにアンケートも実施して、新たに当クラブが取り組むべき社会奉仕プロジェクトについて、会員の意見を求めた。

結局、具体的に提案があった県立がんセンターの「クライムプログラム」の採用となった。がんに罹患した親をもつ子ども達を支援するプログラムに協賛するということである。理想としては、区民まつりのように会員全員が協力して参加するようなプログラムをと意

気込んだが、中々うまくいかなかった。今年度下期の活動としては、この「クライムプログラム」の協賛ということになるが、次年度のR財団補助金プロジェクトへの応募ということも考えられるので、今後も引き続き会員の皆様がわくわく楽しくなるようなプロジェクトがあれば提案していただきたい。

▽青少年委員会

二宮麻理子

1) インターアクトクラブ(神奈川県立二俣川看護福祉高等学校)創立総会に向けて準備中。

2) ガールスカウト第102団の活動(清掃活動)に参加予定。

3) RYLAプログラム(青少年指導プログラム)今年5月開催の参加者を募るのは難しいと考える。

4) 週末に行われるチャリティーコンサート部会への協力

▽災害対策委員会

五十嵐 正

1) 岩沼RCとの共同企画について、ご案内の12月の丸森町への支援事業としてのサンタのプレゼントについて、横浜から8クラブ、地元5クラブの協力で行いました。次回改めてご報告いたします。

2) 災害支援イベントについては、10月2日にサンハートにて「気候変動と防災」の講演会を行いました。

3) ロータリー支援ネットワークについては、「ロータリーの友」内外よろず案内に投稿掲載されておりますが、これまでのところ問合せはございません。ただ、今回の丸森町事業は、約2カ月で13RCが力を合わせ計画実行できたことは、日頃の活動の大きな成果であると思えます。

4) 後半は支援基金の有効かつ有意義な利用の仕方について、議論をしていきたいと思えます。

▽チャリティーコンサート部会 新川 尚

今週18日、19日にチャリティーコンサートが開催されます。

18日は16時から、語り辺による講演があります。19日は13時スタートです。

多くの会員の参加をお願い申し上げます。

■次週の卓話

1/29(水) 創立50周年記念式典

点鐘 10時30分

場所 横浜ベイシェラトン

週報担当 内田 敏